

ハーモニー

Vol.1

2023年
6月発行

2023年6月発行 / 社会福祉法人 恩賜財団 済生会鹿児島病院



4階屋上



介護医療院



題字「ハーモニー」への想い

「調和=ハーモニー」医療と介護の両輪により皆様の暮らしをサポートいたします。

済生会鹿児島病院は医療機関に併設型の「済生会かごしま介護医療院」を令和4年11月に開設しました。介護医療院開設により「医療から介護への切れ目ないサービス」を提供する体制が整いました。「住み慣れた地域での暮らしを医療・介護でサポートする役割を担い続けることで地域に貢献していきたい」このような願いをこめ、「医療と介護の調和」を当院はめざしています。

医療と介護の調和を

院長 久保園 高明



済生会は、明治44年に明治天皇が医療によって生活困窮者を救済

するために設立し、現在では世界最大の医療と福祉の両方を行う民間非営利団体と発展しました。

団塊の世代が75歳以上となる令和7年を迎えるにあたり、済生会の大きな目標のうちの1つである「医療から福祉への切れ目ないサービスの提供」が強く求められています。以前より済生会鹿児島病院は武岡地区にある鹿児島地域福祉センターと一体となって医療と介護・福祉のサービスに努めてきました。令和4年4月から訪問診療の充実を図るとともに、11月には「済生会かごしま介護医療院」を併設し、医療と介護を一人ひとりの患者さんに合わせてバランスよく調和したサービスを提供できる体制を作り上げました。



めざします。

住み慣れた地域で暮らし続けていけるように、地域住民の皆さんや患者さん方にとって、最も近く、頼りになる存在として、医療と生活の両方の視点で支援していくことをめざします。

寄り添うことを大切に

看護部長 鶴田 美佐子



令和4年4月1日より赴任しました。「すべての人々のいのちに寄り添い続ける」という済生

会の使命が、深く心に響き、微力ながらも看護部長を拝命いたしました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

看護部では、「困っている人に手を差し伸べる」の済生会精神に則り、患者さんそれぞれの人生観や価値観をありのままに受け入れ、寄り添うことを大切にしながら看護を実践しています。

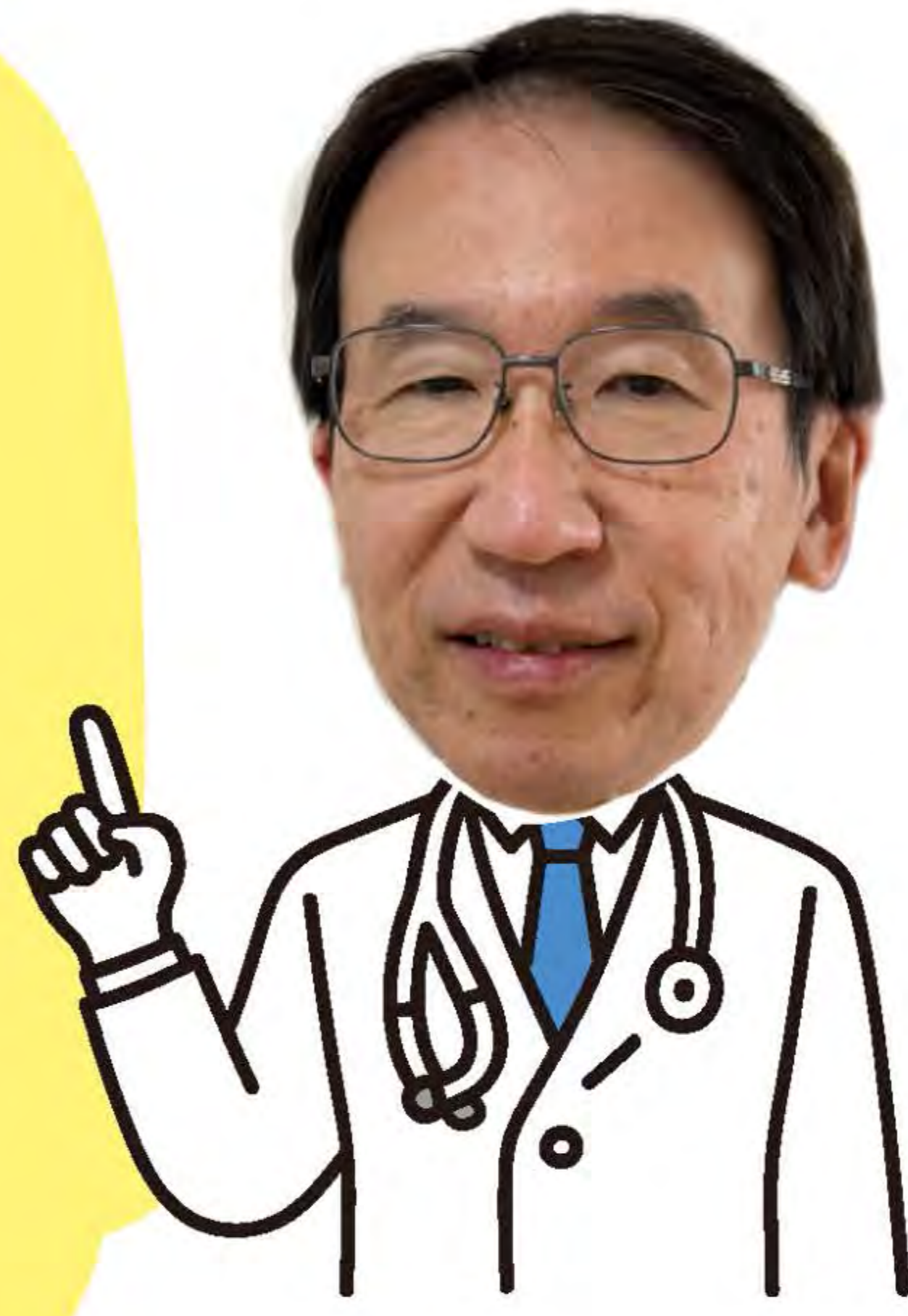
済生会鹿児島病院 医師のご紹介

Q&A

済生会病院の医師に聞きました！
①趣味や特技 ②自己PR

内科・消化器内科
院長 久保園 高明

①読書、旅行
②多くの病気に対する治療が進歩し、また予防できる病気が増えても、人は必ず老いてやがて寿命がきます。この人生における締めくくりの時期に対して、医療と介護がバランスよく調和したサービスを目指していきます。



内科・神経内科
副院長 黒野 明日嗣

①機械いじり、何かを考えること
②ゆっくり話を聴いて治療と一緒に考えられたらと思います。その代わり、お待たせしてしまうのが最大の欠点です。訪問診療を中心に医療を提供しています。



内科・呼吸器内科
四元 克彦

①ドライブ、温泉
②元気だけが取り柄ですが、その元気を吸い取ってください



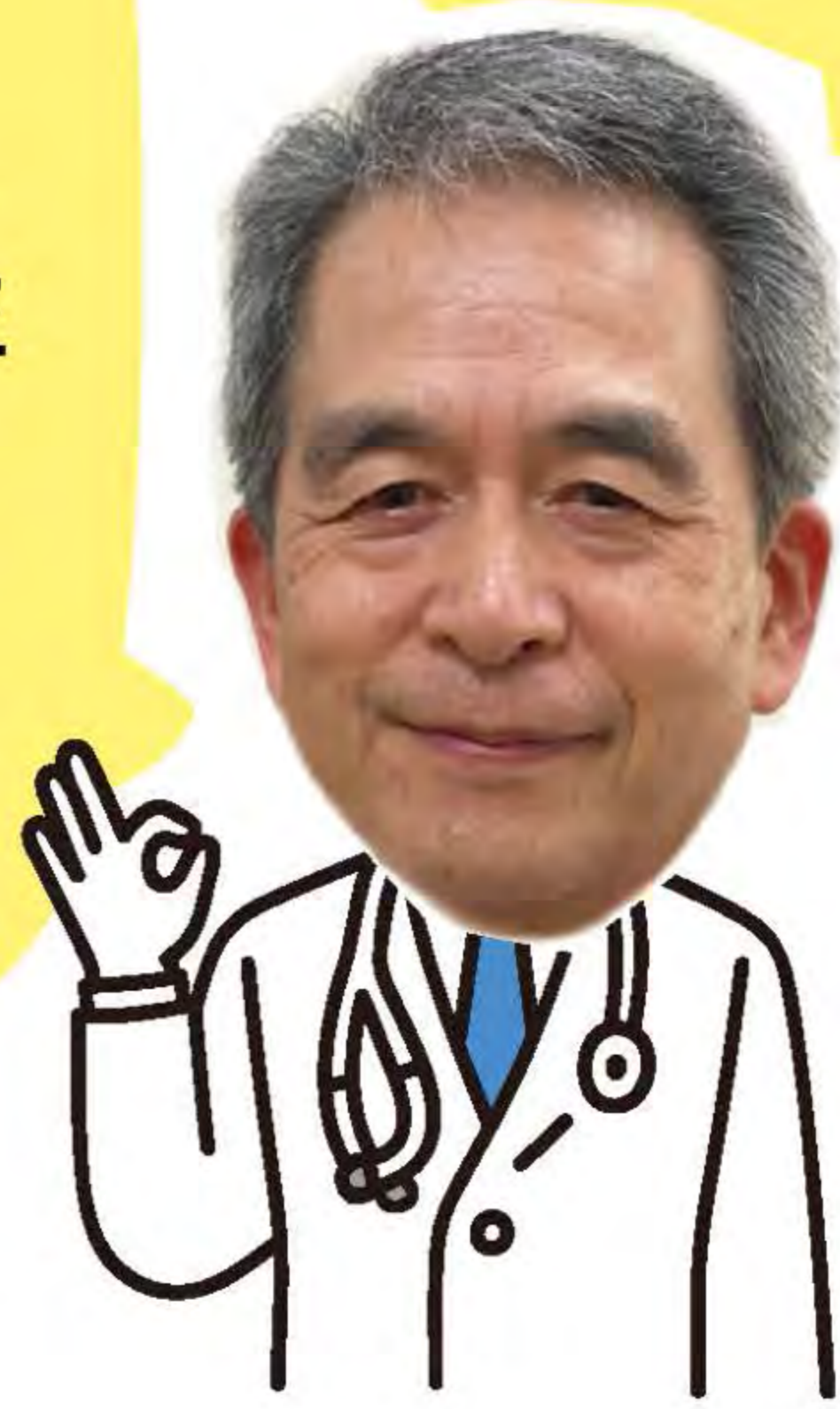
内科・消化器内科
鳥丸 博光

①ドライブ
②主に内視鏡検査（胃・大腸）を担当しています。当院は健診受診者やご高齢の患者さんの検査も多い為、安全な検査を第一に心掛けています。



内科・循環器内科
坂本 和孝

①昔：軟式テニス
現在：スポーツ観戦（主にサッカー）
②当院に就職して、約30年。主に循環器内科、一般内科（主に高齢者）を診させていただいています。日々、知識・体力ともにリフレッシュしながら、頑張らせていただきます。



非常勤医師

腎臓内科：人工透析
徳田 雄一

一般内科：健康診断
吉田 紀子

腎臓内科：人工透析
岡 春巳

一般内科：健康診断
原田 幸治

内科・放射線科・リハビリ
横峯 佑爾

消化器内科：内視鏡検査
藤田 俊浩

甲東中学校の生徒さんが、職場体験学習に来てくれました!!



薬剤部での調剤業務体験

お菓子を薬に見立て
処方箋に従い調合



▲処方箋をもとにカルピスを調合

カルピスを内用液に見立て調合した完成品

武中学校と合同講義▶

5月17日から2日間の日程で、甲東中学校の生徒4人が当院での職場体験学習に参加されました。初日は、業務体験の他、各医療職の職務内容、資格取得に向けた進路等についての講義が行われました。同じく職場体験学習に参加していた武中学生と共に熱心に職員の説明に耳を傾けている様子でした。

病棟看護師・介護職員の仕事やリハビリテーション室でのリハビリ見学、診療放射線技師の指導によるエコーや放射線機器の模擬操作体験、薬剤部での調剤業務体験などの2日間の職場体験プログラムに、積極的に取り組んでいました。

今回の職場体験学習を通じて、医療現場で働く意義を感じてもらい、将来の進路選択のお手伝いにつながることが、職員一同願っています。



【職場体験の感想】

●病棟の看護師さん達は、ナースコールで呼ばれるたびに、患者さんに対応していて大変だなあと思いました。

●進路についての説明を詳しく聞くことができてよかったです。

●お菓子やカルピスを使った調剤業務体験、楽しかったです。



患者さん・利用者さんの伴走者になりたい！

リハビリテーション室のご紹介

当院のリハビリテーション室は、理学療法士・作業療法士・あん摩マッサージ指圧師が在籍し、「伴走者」のように利用者寄り添いながら、様々な課題に合わせた5つの役割で皆様の支援をしています。お気軽にご相談ください。

ご利用条件

- ★①②③は医師の診察、リハビリ・マッサージの処方が必要です
- ★④⑤は医師の処方、ケアマネジャーによるケアプランの作成が必要です

主に自宅や施設への退院に向けて運動や動作練習

1 入院リハビリテーション

「歩けるようになりたい」「一人でトイレに行けるようになりたい」といった患者さん一人一人の希望に向かって、リハビリを進めています。

家で生活はできるが、もう少し歩機能障害を改善したい方

2 外来リハビリテーション

当院の入院リハビリの継続はもちろん、他院で入院・手術をされた方でも、診療情報提供書など経過が分かるものをお持ちいただければ、引続きリハビリを受けることも可能です。

慢性的な痛みや筋肉の張りがある方へ

3 マッサージ・物理療法

当院には、国家資格である「あん摩マッサージ指圧師」がいます。専門的な知識に基づく施術と和やかな雰囲気好評です。ウォーターベッドや低周波、ホットパックなどの物理療法機器も充実、症状に合わせて利用することができます。



住みなれた自宅等で安心して生活を続けたい方のために

4 訪問リハビリテーション（介護保険）

主に日常生活動作能力の維持・向上をサポートしています。ご家族やケアマネジャー、介護職員などへ、その方に合わせた介助方法をお伝えするなど、安心して可能な限り長くご自宅で過ごせるように支援します。

介護医療院の入所者が安全・安楽に過ごせるように

5 介護医療院リハビリテーション

介護を受けるときの身体負担を軽減できるように、関節可動域の維持・向上や、座る時間を作って活動性の維持を行い、介護医療院での生活が安楽に過ごせるように支援します。

ナラティブ

看護師物語

看護師が看護の現場での体験で感じた想いを語ります



患者さんの思いに寄り添えた時間
 膝のリハビリ通院中の70代女性A様は、要介護のご主人と2人暮らし。リハビリの時に息切れを訴え、間質性肺炎と診断され、B病院へ紹介の方針となりました。息苦しさで一人での移動は困難な状態でしたが、一旦、自宅に帰りたいたと強く希望され、主治医もA様の希望を尊重して、酸素投与し短時間での移動を許可。
 私には、途中急変したらという不安や迷いがありました。希望を叶えたいと思い、自宅まで同行しました。
 慣れた坂道でしたが車椅子の操作は難しく、なんとか病院と自宅の往復ができました。A様は自宅で用事を終え当院へ戻った後、予定通りB病院へ転院となりました。
 幸いにも、危機的状況を脱し、後日当院で再会。A様の「あの時はありがとう。皆さんのおかげでこんなに元気になりました」という言葉を聞き、わずかな時間でしたが、A様の思いに寄り添い、役に立ってたことを本当にうれしく思いました。

その笑顔に、私たちの声掛けや相手を受け止める対応が、相手の気持ちと和らげ、前向きにする助けとなることを実感しました。今後も患者さんの表情、言動に注意し、患者さんに寄り添う関わりをしていきます。

心に寄り添う関わりを
 90代女性C様は、夫婦2人暮らし。一緒に定期的に通院されていたご主人が、他病院で癌と診断され入院してからは、C様は表情が暗く、ご主人の治療方針にも悩まれていました。
 主治医と情報共有し、C様の話を傾聴するようにしました。間もなくご主人は亡くなられ、C様は外来受診時、涙ぐまれる事があるなど、一人暮らしとなった寂しさ、喪失感による精神的ダメージが大きく、抑うつ傾向が心配されました。
 外来受診の度に、努めてご主人の思い出話や体調を気遣う声掛けをしたところ、「いつも心配してくれてありがとう」と、C様に徐々に笑顔が多く見られるようになり、最近では手を振りながら近寄って来てくださったりします。



済生会鹿児島病院のご案内

外来診療

	診療受付時間	診療開始時間
午前	8:30~11:45	8:45
午後	13:15~16:50	13:15

令和5年6月現在

		月	火	水	木	金	土
外来	午前	久保園	坂本	坂本	四元	鳥丸	(交代制)
	午後	黒野	坂本	坂本	四元	鳥丸	(交代制)
検査	内視鏡	鳥丸	藤田	鳥丸	久保園	久保園	鳥丸
	心エコー	坂本	—	—	坂本	—	—
健康診断		吉田	四元	原田	黒野	四元	坂本
渡航前 外来	9:00~11:00	久保園	久保園	—	—	—	—
	16:00~17:00	—	久保園	—	—	—	久保園

- 渡航前外来：旅行や留学、お仕事などで海外に渡航予定の方に、予防接種やお薬の処方・渡航前後の健康診断をおこなっています。
- 海外渡航目的だけでなく、国内での感染予防のための接種も可能です。
- 健康診断、渡航前外来は完全予約制です。
- 外来診療は予約制ではありませんが、内視鏡検査、心臓・腹部超音波検査（エコー）をご希望の際は、事前にご予約をお願いします。
- 新型コロナワクチン接種対応のため、土曜日午後の外来診療を休診とする場合があります。詳しくは、お問合せください。

病棟案内

地域包括ケア病棟
5階／22床
4階／18床

医療療養病棟
3階／18床

介護医療院
(介護保険施設)
3階／12床

●入院・入所相談は、地域医療連携室までご連絡ください。

訪問診療・訪問リハビリテーション

訪問診療 担当医師／黒野

- 訪問診療は事前に申込・契約が必要です。
- 診療日は契約後に決定します。

訪問リハビリテーション

- 介護保険での利用となります。
- 訪問リハビリ利用にあたっては、主治医やケアマネジャーへの情報確認後に、利用調整いたします。

無料又は低額「診療・介護医療院利用」事業のご案内

- 社会福祉法の規定に基づき行う診療費や入所費の免除または減額を行う事業です。
- 経済的理由により必要な医療を受けることができずお悩みの方はご相談ください。
- なお、無料又は低額での診療等を受ける場合は、病院長（施設長）の承認が必要となります。
- 必要書類など、申請手続きについては、地域医療連携室までお問合せください。

アクセス 交通のご案内

【公共交通機関をご利用の場合】

- 市電
 - 新屋敷電停から徒歩6分
 - 天文館電停から徒歩9分
- 鹿児島交通路線バス（12・16番線）
 - 松原小学校前 鹿児島交通バス停から徒歩1分
 - がんがら橋バス停から徒歩1分
- タクシー
 - 鹿児島中央駅・天文館から車で5分

【身障者用駐車場のご案内】

- 病院正面玄関横 2台
- 病院横（消防署側）2台



社会福祉法人
恩賜財団

済生会鹿児島病院
済生会かごしま介護医療院

〒892-0834 鹿児島市南林寺町1番11号

TEL 099-223-0101
FAX 099-227-4790